

平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		事業コード 050401		一般窓口事務(松井まちづくりセンター)		担当 部課	部課コード 050400	TEL 2994-1221	松井まちづくりセンター								
開始年度		昭和25		年度		→		終了年度		年度							
②事業の概要		事業の種類		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加		根拠法令											
分野別計画・指針		市民課(サービスコーナー含む)・国民健康保険課等関連各課						所沢市まちづくりセンター条例・所沢市まちづくりセンター条例施行規則									
関連・類似事業		市民課(サービスコーナー含む)・国民健康保険課等関連各課															
総合計画の体系		章		行財政運営		節		行政経営		基本方針		行政経営の考え方に立った改革をさらに進めます					
事業開始の背景		昭和25年より、地方自治法(昭和22年法律第67号)第155条第1項の規定に基づき市長の権限に属する事務を分掌させるため出張所を設置。平成23年4月からのまちづくりセンター移行後も上記機能を継続させ、市民の利便性を図るものである。															
③事業の内容		目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に) 市で行う事務を本庁舎以外の各地区で行うことにより、地域住民の利便性を図り福祉を向上させることを目的とする。															
対象(誰を、何を対象としているのか)		対象数		単位		平成 26 年度		43,520		人							
おもに松井地区住民						平成 27 年度		43,577		人							
事業の具体的な内容及び実施方法		①住民基本台帳法に基づく届出の受付・記録・証明書の交付②外国人住民異動事務・入管事務③戸籍に係る証明書の交付④印鑑登録・証明に係る受付・記録・交付⑤学齢児童・生徒の転入学の受付⑥妊娠届出書の受付・母子手帳の交付⑦国民健康保険被保険者・国民年金被保険者の資格得喪に伴う事務⑧交通災害共済加入申込受付・会員証の交付⑨市税等の収納⑩市税の証明書の交付⑪マイナンバーカードに関する事務⑫その他市長の指示した事務															
④経費		＜会計種別＞		一般会計		平成 26 年度 (千円)		平成 27 年度 (千円)		平成 28 年度 (千円)							
予算現額						1,886		1,345		1,767							
決算(見込み含む)						1,706		1,310									
(非常勤特別職員) (臨時任用職員)		(人)		(0.70 人)		(人)		(0.70 人)		※「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。							
正規職員人件費		2.75 人		23,983		2.95 人		25,547									
事業費合計				25,689		26,857		26,857									
財源内訳		一般財源		25,689		26,857		26,857		1,767							
		国・県支出金															
		その他()															
⑤実績		項目名		項目説明		単位		H 26		H 27		H28見込み		将来目標			
活動実績		諸証明等交付・収納・取次事務(市民課等各課手続)		窓口グループにおいて取扱う事務及び取次ぎ件数(年間)		件		58,730		39,789		50,000		55,000			
		来庁者数		旧出張所窓口における1日当たりの来庁者の年度別平均		人		80		79		80		90			
⑥成果		項目名		項目説明		単位		H 26		H 27		H28目標値		将来目標			
成果指標		説明のわかりやすさについて、「とてもわかりやすかった」と「わかりやすかった」の合算		窓口サービスアンケートにおける、回答の割合(窓口グループ)		%		目標値		80		85		90			
								実績		83		90		<input checked="" type="checkbox"/> 実績拡大図る <input type="checkbox"/> 実績縮小図る			
目標達成状況		どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています				%		達成率		104		106		↑どちらかをチェックしてください			
⑦改善点		(1) 平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)						(2) 平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析									
		グループ職員の研修に力を入れた。各課から依頼されている窓口サービス業務知識の充実とマイナンバー制度開始に伴う業務について学び、窓口業務において、市民への分かりやすい説明を心がけた。						-									
⑧評価		<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了		事業実施方法(複数選択可)		理由		高齢化の進展に伴い自宅近くで行政サービスを利用する市民は増えつつある。									
		今方向性の		<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他		理由		窓口サービスの必要性は今後も継続していく。									
		次年度予算		<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		理由											
⑨評価		(1) 平成28年度に取り組んでいる状況						(2) 今後の方向性									
		平成28年度より市民課からの依頼事務としてマイナンバーカードの交付等事務が始まった。この事務は住民異動や国民健康保険等関連業務が多いため、各職員の研修を充実し、適切な事務の実施に向けて取り組んでいる。						行政サービスが多様化していくなかで、地域住民(特に高齢者)が分かりやすきめ細やかな行政窓口を求めている。公民館事業、コミュニティ推進事業とともに地域住民の拠点としてニーズは拡大していく。									
評価日		H28.7.29		評価者職氏名		センター長 須田静男											
⑩環境影響		有益な環境影響		行政サービスの向上		有害な環境影響を及ぼす原因活動		証明書等の発行		規制を受ける環境法令等		無		緊急事態		無	